



取り扱う  
サプリメント容器

韓国からは、高麗人参エキス・化粧品容器を輸入していたのですが、出張が頻繁になったため、平成12年にソウルに事務所を開設し、仕入れと併せて品質管理を行ってきました。事務所開設には、日本の本社で10年勤務していた韓国人社員が携わり、現在ではソウル支店長として働いています。またその後、日本と同様に韓国でもサプリメントの需要が伸びていることから、平成16年に事務所からソウル支店に変

更し、韓国で販売を始めることとしました。現在では、商品の仕入れや品質管理も行いながらも、サプリメント原料の販売が主流となっています。支店は韓国人4人で運営し、韓国の販売拠点として売り上げも伸びています。

**人との出会いで事業がひろがる**

当然ながら、韓国では、日本の法律と商習慣に大きな違いがあります。日本では食品のカテゴリーとされるサプリメントですが、韓国ではサプリメントに関する法律があり、特に輸入品に関しては品質管理が厳しいです。しかしながら、日韓両国の商習慣や文化に精通しているソウル支店長や食品業界が長く、食品関係に人脈がある韓国人営業部長の良い人材との出会いがありました。同社では、韓国だけでなく



韓国支店を運営する4人の社員

他国とも、社内で専門の人材を確保してからその国で販売を始めるスタイルをとっています。韓国人社員との出会いがあり、韓国で事業展開ができるようになったように、人との出会いで事業が広がっています。

今後は、サプリメント原料や食品添加物などの付加価値の高い機能性食品素材で韓国マーケットを狙ってきたいです。今はまだ日本のマーケットが主流ですが、日本の高付加価値商品を世界へ、特に東南アジアへ販売していくことに挑戦していきたいと考えています。



京都からアジアに進出し活躍する企業と、アジアビジネス相談デスクアドバイザーからアジア各国を紹介します。

今回は・・・  
**韓国進出企業  
REPORT**

旭合同株式会社  
代表取締役社長 塩野 忠人



所在地：京都市南区上鳥羽仏現寺町29  
TEL:075-682-2212  
事業内容：サプリメント・化粧品容器製造・卸売  
サプリメント原料輸入販売

**韓国現地支店**

所在地：ソウル特別市江東区千戸洞 432-10  
Ssangyong Platinum River 1120  
設立：2003年10月  
事業内容：容器仕入・サプリメント原料販売



●アジアビジネス相談デスクアドバイザー●

KOTRA (大韓貿易投資振興公社) 韓国貿易センター(大阪)  
投資チーム 大石 好彦

**韓国の拠点設立について**

韓国は法人設立の制限が比較的緩やかな国です。一部の除外・制限業種を除いて100%独資、韓国企業と合弁で法人設立も可能であり、設立申告から1月から1ヶ月半と比較的短時間で営業開始にまで達することが出来ます。また、外国

人投資促進法という特別な法律もあり、現地子会社(韓国法人)は外資系でありながら内国法人と同等の権利を持ち、かつ投資資金の保証や税制面で優遇が受けられます。

なお、支社・支店の設立も可能ですが本支店間取引を行う際には注意が必要です。モノのやり取りを行う際には日本国内での本支店間の在庫移動とは違い、本支店間であっても売買契約を結ばないといけません。

韓国進出の際は、『どれくらいの資金で』『何をしたいのか』を明確に設定する事が重要です。

**アジアビジネス相談デスク** 専門アドバイザーによる個別相談室です。お気軽にご利用ください。

お申込み・お問合せ 京都商工会議所 アジアビジネス相談デスク(産業振興部内)  
TEL 075-212-6442 URL://www.kyo.or.jp/management/asiabusiness.html